

大会名 Competition	第31回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-107	Year Month Day Time 2018 年 5 月 4 日 10 : 30
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB										
市立船橋	<table border="1"> <tr><td>20 1st</td><td>27</td></tr> <tr><td>16 2nd</td><td>28</td></tr> <tr><td>19 3rd</td><td>33</td></tr> <tr><td>21 4th</td><td>27</td></tr> <tr><td colspan="2">E P</td></tr> </table>	20 1st	27	16 2nd	28	19 3rd	33	21 4th	27	E P		中部大第一
20 1st	27											
16 2nd	28											
19 3rd	33											
21 4th	27											
E P												
76 ●		115 ○										

主審:Crew chief
中川行臣 静岡
副審:Umpire
村上智志 山形
大山忠則 秋田
テーブルオフィシャル:Table officials
能代高男子

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	薬丸 侑平	CAP	12	2	3	0	2	4	×	中村 拓人	CAP	17	0	7	3	1
5	／	下川 拓海		0	0	0	0	0	5	×	青木 遥平		6	2	0	0	0
6	／	永野 雄大		0	0	0	0	0	6	×	矢澤 樹		8	0	4	0	0
7	×	大澤 響生		14	3	2	1	1	7	／	小澤 幸平		7	0	3	1	1
8	／	大川 颯斗		10	1	2	3	2	8	×	Boubacar N'diaye		20	0	10	0	1
9	×	碓氷 真吾		16	1	6	1	4	9	／	佐藤 優光		4	0	2	0	1
10	／	衛藤 崇		2	0	1	0	0	10	／	井戸 光邦		2	0	1	0	1
11	／	佐藤 健人		6	0	3	0	3	11	／	仲宗根 弘		3	0	1	1	2
12	／	佐藤 伊織		0	0	0	0	0	12	×	深田 怜音		19	0	7	5	1
13	×	和田 将英		4	0	2	0	2	13	／	加藤 康太郎		4	0	1	2	1
14	／	三上 颯斗		6	0	2	2	0	14	／	小川 流空		6	0	3	0	1
15	×	楊 博		3	0	1	1	4	15	／	Batoumani Coulibaly		11	0	5	1	1
16	／	樋口 陸		2	0	0	2	0	16	／	吉本 大心		4	0	1	2	2
17	／	浅野 春翔		-	-	-	-	0	17	／	中元 優治郎		3	1	0	0	0
18	／	谷戸 祐太		1	0	0	1	0	18	／	葉山 隆誠		1	0	0	1	0
コーチ		齊藤 智海						0	コーチ		常田 健						0
アシ		井上 知徳						0	アシ		西村 彩						0
合 計				76	7	22	11	18	合 計				115	3	45	16	13

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P率 イントシュート 2P:2P率 イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	16	21.05%	碓氷 真吾
2	14	18.42%	大澤 響生
3	12	15.79%	薬丸 侑平

1	20	17.39%	Boubacar N'diaye
2	19	16.52%	深田 怜音
3	17	14.78%	中村 拓人

Score ranking[Game]

1	20	Boubacar N'diaye	中部大第一	2	19	深田 怜音	中部大第一	3	17	中村 拓人	中部大第一
---	----	------------------	-------	---	----	-------	-------	---	----	-------	-------

連敗を止めたい市立船橋と連勝の波に乗りたい中部第一の対決。

1Q、中部第一は#8 Boubacarのディフェンスリバウンドからの速攻、#4中村、#6矢澤などのドライブを中心に加点を続ける。一方の市立船橋はインサイドで攻めることができず、外角からのシュートを狙うも決まらず得点に苦しむ。終盤、市立船橋もディフェンスで粘りを見せ、市立船橋20-27中部第一で終了。

2Q、7点ビハインドでのスタートとなった市立船橋に対し、2Qも調子のいい中部第一。両者ともに激しい攻防を続けるも、#12深田のミドルショット、#8 Boubacarのインサイドの攻撃により中部第一の加点が止まらない。残り5分、市立船橋は全メンバーをチェンジし、中部第一の流れを止めにかかると。そんな市立船橋をよそに着実に加点を続けた中部第一、市立船橋36-55中部第一と19点差をつけて前半終了。

3Q、中部第一は序盤、#12深田がドライブで、#8 Boubacarがインサイドから攻めて得点に繋げ、点差を広げていく。得点に苦しむ市立船橋だが、残り6分から#15楊、#9碓氷のドライブで食らいついていく。残り2分、船橋はこれまでのマンツーマンから2-3ゾーンディフェンスに切り替え、相手のオフェンスを崩そうと試みるも、誰が攻めても得点する中部第一の流れを止められず、市立船橋55-88中部第一で最終Qを迎える。

4Q、市立船橋は中部第一のファウルトラブルにより得たフリースローを決めることができず、得点に苦しむ。一方の中部第一は#7小澤、#14小川のドライブで攻め込み、#15 Batoumaniのダンクシュートで試合は完全に中部第一モードに。点差を縮めたい市立船橋はゾーンディフェンスからフルコートマンツーマンに戻し、全員バスケで加点をするも中部第一の勢いが止まらず、市立船橋76-115中部第一で試合終了。100点ゲームに持ち込み、中部第一が王座に一方近づく結果となった。